

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		ものづくりのまちPR事業助成				所管	文化産業観光部 産業振興課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	32	計画事業名	ものづくりのまちPR支援		事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] I-1. 産業の活性化						[事業開始] 平成24年度		
		[小 柱] (2)地域経済の活性化						[終了予定] - 年度		
		[施 策] ③ものづくりのまち推進								
	根拠法令等	要綱		[法令等名]	台東区ものづくりのまちPR事業補助金交付要綱					
	事業対象	直接の対象 : 区内に事務所を有する企業又は事業所で構成された地場産業団体等 最終的な対象 : 区内に事務所を有する企業又は事業所								
	事業目的	本区がものづくりのまちであることを区内外にPRし、地域のイメージアップ、ブランド化及びものづくりに携わる企業の区内誘致・定着を推進する事業について、その経費の一部を補助することにより、区内ものづくり産業の活性化を図る。								
事業内容 [29年度]	事業対象団体が実施するイベントに対して、その経費の1/3を助成する。(100万円を限度とする。) ※東京都の補助対象となった場合は、補助率は経費の2/3以内、上限200万円とする。									
委託の有無	なし		委託内容	なし						
補助金の有無	都									
事務事業の実績	種 別	指標の名称		単位	31年度	27年度	28年度	29年度		
	活動指標	助成事業数		件	3	3	3	3	3	100.0%
		参加企業数		社	400	453	436	393	700	56.1%
	決算額 (単位:千円)					27年度		28年度		29年度
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト (人件費など)				401	892	838		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				0	0	0		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				1,334	2,836	4,357		
		総経費				1,735	3,728	5,195		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				0	0	0		
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				667	1,418	2,178		
一般財源 (区負担額)				1,068	2,310	3,017				
前回評価から29年度に改善した事項	補助を実施したイベントについて、区有施設でのチラシ配布といった広報協力や同時期の区主催イベント実施などを増やし、PR効果を高めるよう努めた。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	引き続き多くの来街者を集客しており、本区が「ものづくりのまち」であることを区内外に発信し、地域のイメージアップにつながっている。また、異業種も含む地域事業者同士のネットワーク形成に貢献している。							
	効率性	3	集客力やPR効果は依然として高く、費用対効果は良好と考えられる。							
	手段の適切性	3	区内事業者等が任意に構成する団体が自ら企画・運営から実施を行い、区はその活動を広報面・財務面で支援するスキームであり、各参加者が主体性を持って創意工夫に取り組んでいる。							
目的達成度	3	参加企業数は目標には達していない。これは、地域活性化イベント「モノマチ」の実施回数が年1回となったこと及びイベントの適正規模を模索し、参加企業数の増加を抑えているためである。ただ、集客数や一般認知度は高まっており、台東区をものづくりのまちとしてPRするという事業目的は果たしている。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
参加企業数が昨年度から減少した理由として、モノマチが年1回実施となったこと及びイベントの適正規模を模索し、参加企業数の増加を抑えたためである。モノマチやエーラウンドといった地域活性化イベントは、台東区南部及び浅草北部が「ものづくりのまち」であるというイメージ向上に寄与しており、蔵前や奥浅草地域への来街者増加にもつながっていると評価できるため維持とする。						維持		拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		